

令和2年 12月 7日～ 9日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	1 1 番	氏 名	浜 口 一 利
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 中村市政 4 年間の総括と次期市長選挙への決意について</p> <p>定例記者会見で再選出馬の意向を示したが中村市政 1 期 4 年間の総括と次期市長選挙へ向けた決意をきく。</p> <p>① 1 期 4 年間市長としての総括をきく。  ② 市民の評価をどのように感じているか。  ③ 定例記者会見で再選出馬の意向を示したが改めて決意をきく。  ④ 将来の鳥羽市の姿をどのように描いていくのか。  ⑤ 中村市政 2 期目への政策の柱について。</p> <p>&lt;市長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	2 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 財政健全化について</p> <p>鳥羽市における財政状況は決して楽観視できるものではなく、コロナ禍において経済の落ち込みが税収に影響し、厳しい財政状況になることが懸念される。市民サービスの低下はさらなる人口減を招き、財政の脆弱さは緊急の災害時の対応や、緊急の経済対策の対応にも影響を及ぼしかねない。将来の鳥羽市の財政を考える上で財政調整基金も少なく、現在取り組んでいる財政健全化についても不安であると考えます。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①鳥羽市の財政の現状について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政の現状、各基金の状況及び理想額は。</li> <li>・ 鳥羽市の財政状況を市長はどの様に把握しているか。</li> </ul> <p>②令和2年度の予算執行の現状について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度の経常経費及び政策経費の予算執行額は。</li> </ul> <p>③重点施策と位置付けられている関係人口の創出について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厳しい財政の中、財源確保の観点から事業の取捨選択が重要となってくる。重点施策の中には関係人口の創出があり、ワーケーション及びリビングシフト等も含まれると思うが、現状の取り組みと今後の方向性は。</li> </ul> <p>④令和3年度以降の必要な財源の確保について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の取捨選択はどの様にしていくのか。</li> <li>・ 事業成果及び事業評価はどの様に反映しているか。</li> </ul> <p>⑤今後の財政健全化について。</p> <p>&lt;市長、副市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ コロナ禍のもと、希望の新年を迎えるために市民の家計応援をどう進めるか</p> <p>新型コロナウイルス第三波が押し寄せ、コロナ禍による廃業と失業者が続出している。ただならぬ事態のもと、市民からは年を越せない、暖かい正月を迎えられないと悲鳴があがっている。住民生活と地域経済の守り手としての自治体の真価が今問われている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>① コロナ禍による市民の暮らしと事業所経営の実情について市長は現状をどのように認識しているか。</p> <p>② コロナ禍は社会的弱者に深刻な影響を与えている。障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型の事業所で働く人々への対策はどうか。</p> <p>③ Go To トラベルキャンペーン後の観光宿泊業界支援策をどのように展望しているか。</p> <p>④ 新年度予算編成に向け、わたくしが提案してきた学校給食費無償化、子どもの国民健康保険税均等割軽減措置の実現や今年度予算で全廃したいいきいきお出かけ券、鳥羽市とばっ子子育て応援券、チャイルドシート等購入費助成券の復活をどう考えているか。また、令和2年度で予算を激減させた海女振興策、農業振興鳥獣害対策事業の方針はどうか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市は第8期介護保険事業計画で何をめざすのか</p> <p>市は第8期介護保険事業計画を策定中だが第7期の同計画執行をどう評価しているか。新型コロナウイルス禍のもとでの新たな計画について、以下の諸点を問う。</p> <p>①第8期介護保険事業計画は何を重点施策とするのか。</p> <p>②特別養護老人ホームへの待機者数増減について7期当初での特養入所待機者数、7期の3年間で入所できた待機者数、なお残る待機者数と最大何カ月待機しているか。入所希望者はどれだけ待てば入所できるのか。</p> <p>③5期、6期、7期と鳥羽市の保険料は県内で屈指の高さになった。市民の声をどう受け止めているか。第8期の保険料の基準額をどう見込んでいるか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 船津町樋ノ山太陽光発電所設置計画について</p> <p>住民説明会において事業者は「12月工事着工」を公言した。市議会反対決議を無視する暴挙と言わなければならない。当該地域住民は市に対して強い対応を求めている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①「12月工事着工」に対する市長の所見は。</p> <p>②当市議会は全会一致で船津町樋ノ山太陽光発電設置計画を反対決議した。決議後の2年半、市長はどのような対応をしてきたか。</p> <p>③当該住民は行政に対し建設事業者への断固たる指導監督を求めている。地域住民の声に市長はどう応えるのか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 誰一人取り残されることのない男女共同参画社会の実現について</p> <p>男女共同参画社会の実現に向けて、男女がともに認め合い、助け合い、みんながほほえみながら生き生きと暮らすことができる社会を目指すための取組みが必要である。そこで以下の点についてきく。</p> <p>①持続可能な開発目標、SDGs 目標の5「ジェンダー平等を実現しよう」の取組みについて。</p> <p>②令和2年度を初年度として「鳥羽市第3期男女共同参画基本計画」を策定し、目標年度を令和6年度（2024年度）としている。その計画の進捗状況について。</p> <p>③女性のパワーを生かした観光振興について。</p> <p>④市の審議会及び委員会等への女性の参画促進について。</p> <p>⑤市職員の男女共同参画の視点に立った登用について。</p> <p>&lt;市長、副市長、教育長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 高齢者の誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現について</p> <p>人生百年時代と言われる中、高齢者の活動を支援し、高齢者の生きがいがづくりや健康づくりの推進に繋げていく必要がある。そこで以下の点についてきく。</p> <p>①本市の将来推計人口について。  ②老人クラブの運営に対する支援について。  ③高齢者への外出支援について。  ④高齢者の豊かな知識や経験、技能を活かした働く場の提供について。</p> <p>&lt;市長、副市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	山 本 哲 也
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 幼児教育・保育の在り方について</p> <p>少子化が進む中、幼稚園と保育所等の枠組みを超えた幼児期における教育・保育の質のさらなる向上が求められる。現状をどのように認識しているのか。また、今後の幼児教育・保育の在り方について問う。</p> <p>①幼稚園入園者数の減少の認識について。  ②鳥羽市教育振興基本計画について。  ③幼児教育・保育ビジョンの策定について。  ④今後の幼児教育・保育について。</p> <p>&lt;市長、教育長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	12番	氏名	坂倉広子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 行政手続きにおける押印見直しについて</p> <p>中央省庁の「行政手続きの押印廃止」を強力的に推進している河野太郎行革担当大臣は、去る10月16日の会見で約1万5000件の行政手続きのうち「99.247%」の手続きで押印を廃止できると明らかにした。さらに、政府は確定申告などの税務手続きにおいても、押印の原則廃止を検討する方針を明確にしている。そこで、次の諸点についてきく。</p> <p>①押印の見直しについての、認識と現状について。 ②見直しに向けた取り組みと方向性について。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 感染症対策について</p> <p>秋冬の新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行を回避するため、自治体レベルでインフルエンザワクチン接種の無償化や助成対象を拡大する動きが広がっている。WHO（世界保健機関）も、積極的に予防接種を受けるよう呼びかけている。コロナとの同時流行を警戒し、重症化予防に加え、医療現場が混乱しないようインフルエンザの予防接種を効果的に進める必要がある。季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時感染流行に備えた鳥羽市の取り組みについて、次の諸点についてきく。</p> <p>インフルエンザワクチン予防接種について。</p> <p>①接種費用に対する助成制度の現状について。</p> <p>②接種費用の自己負担無料化について。</p> <p>③受験生である中学3年生・高校3年生への助成拡大について。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 子どもの未来を守り育てる取り組みについて</p> <p>厚生労働省は、2017年、3歳児健診において、視力検査が適切に実施されるよう都道府県に対し、市町に周知などを行うよう通知している。子どもの弱視を見逃さないためにも、以下の諸点についてきく。</p> <p>3歳児健診における弱視早期発見について。</p> <p>①3歳児健診における弱視の見逃しは、起きてないか。</p> <p>②保護者への屈折異常検査の重要性の周知、啓発について。</p> <p>③3歳児健診の視力検査において、フォトスクリーナーを導入する考えはあるか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			